

2015年度

# 学校だより 第32号

2015(平成27年)年12月19日

ヒューストン日本語補習校

## カネカ工場見学お礼の会

12月12日(土)、今年度小学3年生の工場見学を受け入れてくださいましたカネカ工場の藤井社長様をはじめ3名の関係者の皆様をお招きし、「工場見学お礼の会」を開催しました。この会までに子どもたちは見学ポスターを作成し、印象に残ったことをポスターで表現し、さらに、見学の感想をお礼の作文の形でまとめました。

この会では、代表6名(A組～田中航太郎、秋元真歩、B組～渡部航成、山田悠人、C組～望月花恋、武智諒剛)がそのお礼の作文をご参加くださった保護者の皆様の前で堂々と発表し、さらに全員分のポスターをお贈りし(代表 宮本理帆)、感謝の気持ちをお伝えしました。子どもたちにとっては、教室の勉強では得られない新鮮で貴重な学びの場であったことが、そこから感じられました。

藤井社長様からは、「夢をもち、その夢を実現できるように頑張ってください。」という激励のお言葉をいただきました。今回の工場見学を受け入れてくださり、丁寧にご説明くださいましたカネカ工場の皆様に改めて深く感謝申し上げます。また、お礼の会にご参加くださいました保護者の皆様、ありがとうございました。



## 〈児童作品～学級便りから〉

フェルナンドのおかげ

6年B組 橋爪壮太

ヒューストンに来てもう春で2年になる。全く言葉がわからずになじめないぼくだった。

初日のクラスではいろいろな国から来た人がいて、どこの子かも判断がつかずぼくはおどおどしていた。そんな時、フェルナンドがふざけた顔で「オラ～」と言い、手をふってきた。その彼こそが、今のぼくのベストフレンドだ。ぼくを受け入れてくれた彼に感謝している。

たまたまおたがいの家は近所で、走れば1分もかからないきよりだ。彼は時間があるときはさそってくれ、外でサッカーや庭でトランポリンをして遊んでくれた。

逆を考えると、ぼくが日本に住んでいて、もしぼくの家の近くに南米の子どもが来たとしたら、ぼくはさそいに行っただろうか。そう考えると、フェルナンドの積極的な行動はすごいと思う。

このことは、フェルナンドだけでなく、アメリカに来て何回も気づいたことだった。ちがう人種でも気軽に

あいつしてくれるし、とても親切にしてくれた。

ぼくはそんな経験を何度もした。

フェルナンドがそばにいと、不思議と他の友達もできて、あっという間に生活に慣れた。フェルナンドは小さいなことは気にしない、明るくて温かい性格だ。

おかげで、日本がこいしいと思わなかった。近くに来てくれて心強かった。

フェルナンド、ありがとう。そして、これからもよろしく。  
(6B 学級便りより)

## \*三水会センター年末年始の休館日について

施設：ヒューストン日本商工会事務局  
三水会センター図書館  
ヒューストン日本語補習校事務局

休館日：12月24日(木)～1月4日(月)  
＜1月5日(火)から通常業務＞

※12/10～16の貸し出し本の返却日は、1/5～9

## 【今後の予定】

12/19	通常授業	お楽しみ音楽会	職員会議	PTA役員会
1/9	通常授業	中高入学説明会	PTAクラス委員会	
1/16	通常授業	餅つき大会	高等部入学面接	
1/23	通常授業	入園・入学面接	第3回実用英語検定	
1/30	通常授業	第3回漢字検定		



小  
4  
B  
作  
製

学籍 在籍数(12月19日現在) 497名

幼56名 小337名 中67名 高37名

## ◆パトロール当番予定表1月9日◆

～よろしくお願ひします～

		学年	順位	児童生徒氏名	
★AM1	リーダー	中1	9	甲斐	水葵
	AM2		12	野田	愛理花
	AM3		14	スティーブン	ソソ メーゲン
	AM4		17	本村	奏
	AM5		19	永尾	一晟
	AM6		21	樽谷	桜香
	AM7		22	安達	日菜乃
★PM1	リーダー	中1	24	森	勇一朗
	PM2		25	寺田	怜矢
	PM3		26	小松	彩夏
	PM4	中2	1	坂本	明音
	PM5		2	木村	瑤
	PM6		3	仲田	美羽
	PM7		4	吉田	妃芳

Japanese Language Supplementary School of Houston

Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795(事務局 火～金曜日)

Tel./ Fax.713-973-0659(職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

( 文責 : 校長 山崎弘光 )